



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6736 URL <http://www.sun-denshi.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山口 正則  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役兼執行役員経理部長 (氏名)山本 泰 (TEL) (0587)55-2201  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,802	2.6	281	△32.3	183	△57.8	171	△59.2
27年3月期第1四半期	5,656	1.1	415	△35.6	434	△38.0	420	64.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 153百万円(△57.6%) 27年3月期第1四半期 361百万円(△30.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7 66	7 43
27年3月期第1四半期	19 18	18 16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,017	16,030	56.4
27年3月期	27,294	16,576	57.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 15,234百万円 27年3月期 15,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0 00	—	15 00	15 00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0 00	—	15 00	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	△4.4	400	△67.0	400	△69.3	250	△76.3	11 18
通期	27,500	0.6	2,700	18.2	2,700	31.5	2,000	33.6	89 48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期 1 Q	22,360,000株	27年3月期	22,353,000株
------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期 1 Q	946株	27年3月期	946株
------------	------	--------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期 1 Q	22,357,186株	27年3月期 1 Q	21,904,932株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府主導の経済政策等により、企業収益及び雇用環境に改善が見られ、個人消費につきましても、円安による輸入物価の上昇及び消費増税の影響があるものの、持ち直しの兆しが見られるなど、緩やかな回復基調が続いております。また、海外につきましては、米国では景気拡大に伴う雇用環境の改善が続くものの、欧州の債務問題及び新興国の経済成長鈍化懸念等、不安定な状況で推移しております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、社員主導型経営のもと、世界への更なる飛躍へ向け、グローバルな視点での事業展開を図るべく、新製品・新サービスの企画・研究・開発に努めました。売上高につきましては、主要事業における販売が計画通り順調に推移し、ほぼ前年同期並となりました。利益につきましては、モバイルデータソリューション事業における固定費増加及びその他事業における新規事業に係る開発投資等の影響により、前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高58億2百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益2億81百万円(前年同期比32.3%減)、経常利益1億83百万円(前年同期比57.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億71百万円(前年同期比59.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <遊技台部品事業>

主要な製品は、パチンコ台メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

新機種に係る遊技台部品の販売が、計画通り順調に推移しました。この結果、売上高は20億13百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は3億41百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

#### <ホールシステム事業>

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理等のコンピュータシステムであります。

パチンコホールの収益環境は厳しい状況が継続し、それに伴い設備投資需要も低調に推移しております。これらの影響から受注案件の獲得も低調に推移し、売上高は前年同期を下回りましたが、固定費の見直し等による事業効率の改善を図った結果、利益を確保することとなりました。この結果、売上高は6億64百万円(前年同期比11.7%減)、営業利益は37百万円(前年同期は65百万円の損失)となりました。

#### <モバイルデータソリューション事業>

主要な製品・サービスは、携帯電話機器販売店向け(モバイルライフサイクル)及び犯罪捜査機関等向け(フォレンジック)に販売するモバイルデータトランスファー機器及びサービスであります。

売上高につきましては、モバイルライフサイクル及びフォレンジック共に、ほぼ計画通り順調に推移し、円換算後で前年同期を上回りましたものの、利益につきましては、Cellebrite社の更なる事業規模拡大に伴う販売費及び開発費等の固定費増加の影響から前年同期を下回りました。この結果、売上高は28億5百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は2億70百万円(前年同期比35.5%減)となりました。

#### <その他>

主要な製品・サービスは、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスであります。

デジタル通信機器の販売につきましては、インフラ施設管理向け及びセキュリティ向けに通信機器の販売が順調に推移しました。また、クラウド型ワイヤレスM2Mプラットフォーム「M2MG r i d」の導入事例も着実に増加しました。この結果、売上高は前年同期を上回りましたものの、開発投資等の影響から利益を確保するには至りませんでした。コンテンツ配信サービスにつきましては、販売が低調に推移し、売上高は前年同期を下回り利益を確保するには至りませんでした。更に、その他の新規事業に係る先行開発投資を積極的に行ったことも影響し、この結果、売上高は3億18百万円(前年同期比19.6%増)、営業損失は1億35百万円(前年同期は2百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億76百万円減少し270億17百万円となりました。これは主に、たな卸資産が3億66百万円増加したことに対し、現金及び預金が12億75百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億68百万円増加し109億87百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億79百万円増加したことに対し、賞与引当金が5億円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億45百万円減少し160億30百万円となりました。これは主に、資本剰余金が2億81百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は56.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要な事業のうちパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しております。遊技台部品につきましては、遊技機メーカーの他社動向及び新機種の申請状況等、パチンコ遊技機の機種発売状況に左右されます。また、パチンコホールシステムにつきましては、通常は需要期が第3四半期でありますことから、当社グループの四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日) 第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,459,720	13,184,089
受取手形及び売掛金	3,613,477	3,736,435
電子記録債権	3,520	11,040
リース投資資産	64,991	61,134
有価証券	588,721	553,827
製品	1,057,898	846,492
仕掛品	823,441	988,311
原材料	1,058,627	1,471,662
繰延税金資産	136,239	62,552
その他	356,897	678,096
貸倒引当金	△139,873	△188,126
流動資産合計	22,023,662	21,405,515
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	1,464,789	1,490,518
有形固定資産合計	2,760,343	2,786,072
無形固定資産		
のれん	47,079	41,716
その他	35,071	34,257
無形固定資産合計	82,151	75,974
投資その他の資産		
投資有価証券	1,833,705	1,857,829
繰延税金資産	393,332	423,365
その他	819,314	1,043,526
貸倒引当金	△617,780	△574,355
投資その他の資産合計	2,428,571	2,750,365
固定資産合計	5,271,066	5,612,413
資産合計	27,294,728	27,017,929

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,616,556	2,996,343
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	35,330	29,081
リース債務	28,890	46,815
未払法人税等	147,847	111,224
前受金	708,152	651,919
前受収益	3,565,617	3,370,433
繰延税金負債	—	14,523
賞与引当金	776,363	275,368
役員賞与引当金	34,825	4,014
製品保証引当金	89,327	89,045
その他	1,367,784	2,035,551
流動負債合計	10,200,695	10,454,320
固定負債		
長期借入金	68,800	63,100
リース債務	88,260	113,688
長期未払金	13,253	13,253
繰延税金負債	252,882	246,816
再評価に係る繰延税金負債	10,439	10,439
役員退職慰労引当金	24,949	25,652
退職給付に係る負債	56,148	56,524
資産除去債務	3,220	3,220
固定負債合計	517,953	532,694
負債合計	10,718,649	10,987,015
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	977,988	978,870
資本剰余金	946,527	665,160
利益剰余金	12,689,926	12,525,857
自己株式	△314	△314
株主資本合計	14,614,126	14,169,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,420	113,541
土地再評価差額金	△434,722	△434,722
為替換算調整勘定	1,366,013	1,386,025
その他の包括利益累計額合計	1,092,711	1,064,844
新株予約権	337,324	378,352
非支配株主持分	531,916	418,142
純資産合計	16,576,079	16,030,913
負債純資産合計	27,294,728	27,017,929

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,656,789	5,802,328
売上原価	2,815,753	2,645,821
売上総利益	2,841,036	3,156,506
販売費及び一般管理費	2,425,433	2,875,226
営業利益	415,603	281,280
営業外収益		
受取利息	16,097	20,014
受取配当金	9,375	9,625
為替差益	9,399	—
その他	3,501	942
営業外収益合計	38,373	30,581
営業外費用		
支払利息	2,545	1,396
為替差損	—	89,804
持分法による投資損失	16,537	36,952
営業外費用合計	19,083	128,153
経常利益	434,893	183,708
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,849
投資有価証券償還益	—	68,060
受取和解金	133,796	—
特別利益合計	133,796	74,909
特別損失		
固定資産除却損	124	—
固定資産売却損	209	—
投資有価証券売却損	—	841
特別損失合計	334	841
税金等調整前四半期純利益	568,354	257,777
法人税、住民税及び事業税	1,143	2,739
法人税等調整額	108,917	74,844
法人税等合計	110,060	77,584
四半期純利益	458,294	180,192
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,259	8,980
親会社株主に帰属する四半期純利益	420,035	171,212



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	458,294	180,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,588	△48,072
為替換算調整勘定	△116,842	22,248
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△1,154
その他の包括利益合計	△97,254	△26,978
四半期包括利益	361,039	153,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,397	143,345
非支配株主に係る四半期包括利益	28,642	9,868

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュ ーション事 業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,072,702	752,721	2,564,878	266,488	5,656,789	—	5,656,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,104	—	—	—	47,104	△47,104	—
計	2,119,806	752,721	2,564,878	266,488	5,703,893	△47,104	5,656,789
セグメント利益又は損失(△)	296,322	△65,040	419,434	△2,533	648,183	△232,579	415,603

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△232,579千円には、セグメント間取引消去107千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△232,687千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュ ーション事 業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,013,324	664,356	2,805,853	318,793	5,802,328	—	5,802,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	85,854	—	—	—	85,854	△85,854	—
計	2,099,179	664,356	2,805,853	318,793	5,888,183	△85,854	5,802,328
セグメント利益又は損失(△)	341,081	37,993	270,634	△135,724	513,984	△232,704	281,280

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△232,704千円には、セグメント間取引消去△15,913千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△216,791千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。